

マルチタイプ 手作りエコうちわ

使用方法

●うちわの作り方について

素材やword用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、
用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/>または、<http://www.sanwa.co.jp/>へgo!

①デザインする

サンワサプライのペーパーミュージアムから、エコうちわのデザイン付きワードテンプレートがダウンロードできます。または、対応ソフトでデザインします。

②印刷する

※表裏、上下方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。
※両面に印刷できます。

③外側のミシン目でうちわを切り取る

この部分に切取線が入っています。うちわを切り取りやすいので、ここから切り取ってください。

④折り野にそって折る

うちわの中心に向けて折りクセをつける。

⑤裏返して、組立てる

裏にして①を内側に折り、次に②を内側に折る。このとき、③を差込む。

⑥できあがり!

●印刷について

- 1) 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ JP-UTIWA7E」または「JP-UTIWA7E-10」を選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記WEBサイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーまたは、「テンプレートBANK」WEBサイトをご覧ください。
- 2) ラベルに印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じる事があります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、うちわの端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします。)
- 3) 印刷の直前に用紙を袋から出してください。プリンタにセットする前に用紙をよくさばいってください。
- 4) この用紙には裏表・上下方向があります。表と印刷の入っている面が表面、うちわの持ち手部分が下側です。表と印刷されている面が表側になるように用紙をセットしてください。給紙がうまくいかず、紙づまりや印字ズレのもとになりますので、給紙ガイドは必ずA4サイズにしっかり合わせてください。
- 5) この用紙は、手差しで1枚1枚給紙してください。また上下方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。
- 6) 使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 7) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。

<印刷> 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

●インクジェットプリンタで使用する時

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン※	普通紙	きれい
キヤノン	普通紙/膨潤紙	きれい
HP・NEC、レックスマーク他	普通紙	ノーマル/ベスト

※エプソンプリンタ PX-○○シリーズ、PX-G-V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応します。
※両面印刷をする場合、片面を印刷後十分に乾燥させてから反対の面を印刷してください。

●カラーレーザープリンタで使用する時

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン	厚紙	推奨/高品質/きれい
富士ゼロックス	厚紙	標準/高画質

※必ず「手差し設定」を選び、用紙は「手差しトレイ」にセットしてください。(メーカーによってはMPTレイと表記してある場合があります)
※用紙種類で厚紙が複数表示される場合は、用紙の重量を確認の上、各プリンタの取扱説明書に従って設定してください。
※排紙装置としてフェイスアップトレイが選べるときは、「フェイスアップトレイ」を選んでください。

カラーレーザープリンタで使用する時の注意

- この用紙を使用するときは、「厚紙モード」に設定してください。厚紙設定ができないプリンタでは使用しないでください。
- ご使用の機種取扱説明書で、使用できる厚紙の厚みと重さをご確認の上ご使用ください。機種により、使用できる厚みと重さが異なります。
- 厚紙を多く通すと、プリンタの耐久性に影響を及ぼす場合があります。詳しくはプリンタメーカーにお問合せください。
- プリント時は必ずフェイスアップトレイ、手差し給紙に切替えてご使用ください。フェイスアップトレイのないプリンタではご使用にならないでください。
- 複数枚の用紙が一度に給紙されるときは、1枚ずつ手差し給紙でご使用ください。
- 両面に印刷できますが、同じ印刷面を2度通ししないでください。
- 両面に印刷する際は、片面ずつ印刷をしてください。
- 自動クリーニング機能のないプリンタでは使用しないでください。プリンタの内部を汚す恐れがあります。

使用上の注意

- 折り曲げたり、ミシン目の一部が切れている用紙はプリンタトラブルの原因になりますので、使用しないでください。
- 自動両面印刷機能は使用しないでください。
- 手差し給紙でご使用ください。連続給紙をするときは給紙不良を起こすことがありますので用紙をよくさばってください。
- プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱説明書をご確認ください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙が丸くカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにも恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取り出し、開封後はなるべく早くにお使いください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦いただきます。
※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置すると、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高温、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 開封後はなるべく早くにお使いください。

うちわの形状は意匠登録済みです。